



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
 コード番号 6135 URL <http://www.makino.co.jp/>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)牧野 二郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)永野 敏之 (TEL)046(284)1439
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 平成23年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	52,161	38.8	2,756	—	2,027	—	1,468	—
23年3月期第2四半期	37,569	78.1	△934	—	△1,766	—	△1,661	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期△2,101百万円(—%) 23年3月期第2四半期△3,351百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	13.20	—
23年3月期第2四半期	△14.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	159,612	77,156	48.0
23年3月期	168,280	79,704	47.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 76,539百万円 23年3月期 79,107百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	15.6	6,200	118.2	5,200	228.8	3,800	75.3	34.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期2Q	119,944,543株	23年3月期	119,944,543株
24年3月期2Q	8,687,081株	23年3月期	8,683,036株
24年3月期2Q	111,259,756株	23年3月期2Q	113,008,304株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11
4. 補足情報	12
(1) 受注及び販売の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

世界経済は金融危機による不安定な状態が続いているにもかかわらず、製造業の生産活動は拡大傾向にあり資本財の設備投資は幅広い地域で堅調に進んでいます。

その中であって、当社は活発化する工作機械の需要に合わせて営業活動を強化してまいりました。連結第2四半期受注累計(4-9月期)は、前年同期比46%増の644億14百万円、個別は68%増の399億20百万円となりました。最盛期(2007年3月期)に迫る水準です。

報告セグメント別の状況は以下のとおりです。

(当社報告セグメントの構成については10ページを参照ください)

セグメントⅠ (個別および国内関連子会社)

当上期における国内受注は前年同期比79%増となりました。主となる業種は産業機械、建設機械であり、また中堅の自動車部品メーカーからの受注も急回復しました。機種別では横形マシニングセンタが中心です。

国内最大の顧客である金型産業においても、新製品や新技術に対応した設備投資の動きが出てきました。より付加価値の高い金型製作に向けた技術革新のためです。当社は、このイノベーションを具体化する工作機械の開発に努めてまいります。ただし円高の影響もあり金型産業が本格化するには若干の時間が必要と考えます。

セグメントⅡ (マキノアジア)

当上期のアジア子会社の受注は、引続き高い水準で推移しています。

中国では、インフレ抑制策による金利引き締めにより、企業規模の小さな現地メーカーからの受注が減速しています。しかし外資系メーカーは引き続き活発な設備投資を行っており、全体的には横ばいで推移しました。

インドでは、自動車・建機・農機関連で横形マシニングセンタの受注が増加しました。当上期の受注は前年同期比67%増となっています。

セグメントⅢ (マキノインク)

ドル安に対応するため販売条件の改善を進めています。しかしながら当上期は前年同期比29%増となり、過去最高の受注額となりました。自動車産業からは小型車の低燃費エンジンに対する設備投資で横形マシニングセンタa51nx・a61nxを数多く受注しました。航空機産業からは機体構造部品(アルミ材)加工向けの5軸マシニングセンタMAG/Aの受注が顕著になっています。さらに当社が注力してきた難削材(チタン材)加工分野では、新製品のMAG/Tを複数台受注しました。

セグメントⅣ (マキノヨーロッパ)

ユーロ安により同様の改善を進めています。欧州工作機械メーカーとの厳しい競合状態ですが、競合側の納期の長期化により、当上期の受注は前年同期比74%増と回復しました。営業活動は引き続き厳しいものとなりますが、航空機部品や微細加工向けなどの特長ある製品で対抗する所存です。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間における売上高は521億61百万円（前年同期比38.8%増）、営業利益27億56百万円（前年同期は9億34百万円の営業損失）、経常利益20億27百万円（前年同期は17億66百万円の経常損失）、純利益14億68百万円（前年同期は16億61百万円の純損失）となりました。

なお、個別の業績修正「第2四半期業績予想の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」を同時に開示しています。

生産財への投資意欲が追い風になったにもかかわらず、円高の度重なる進行と原材料の価格上昇から、業績予想を修正する結果となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ86億67百万円減少し、1,596億12百万円となりました。主な増減としては棚卸資産62億23百万円の増加、現金及び預金106億52百万円の減少などが挙げられます。

負債につきましては、支払手形及び買掛金28億40百万円の減少、長期借入金15億77百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ61億20百万円減少し、824億55百万円となりました。

また、純資産につきましては、為替換算調整勘定26億28百万円の減少などにより、前連結会計年度末に比べ25億47百万円減少し771億56百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。具体的な内容については、本日（平成23年10月31日）公表しております「第2四半期業績予想の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の計上基準など一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,714	26,062
受取手形及び売掛金	31,626	30,867
有価証券	2,021	2,019
商品及び製品	8,640	14,049
仕掛品	10,922	12,444
原材料及び貯蔵品	17,671	16,964
繰延税金資産	1,906	1,781
その他	3,865	2,889
貸倒引当金	△893	△703
流動資産合計	112,476	106,374
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,503	19,857
機械装置及び運搬具(純額)	2,890	2,727
工具、器具及び備品(純額)	2,037	1,794
土地	9,769	9,771
リース資産(純額)	1,865	1,992
建設仮勘定	213	604
有形固定資産合計	37,280	36,747
無形固定資産		
その他	957	946
無形固定資産合計	957	946
投資その他の資産		
投資有価証券	11,790	10,137
長期貸付金	662	641
繰延税金資産	937	780
その他	4,778	4,555
貸倒引当金	△603	△569
投資その他の資産合計	17,565	15,544
固定資産合計	55,804	53,238
資産合計	168,280	159,612

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,673	21,832
短期借入金	2,322	3,349
1年内返済予定の長期借入金	3,011	3,062
リース債務	678	477
未払法人税等	1,116	778
その他	11,722	10,699
流動負債合計	43,523	40,199
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	16,268	14,690
リース債務	2,103	2,178
繰延税金負債	3,944	3,314
退職給付引当金	462	343
役員退職慰労引当金	295	15
負ののれん	87	75
その他	1,890	1,637
固定負債合計	45,052	42,256
負債合計	88,576	82,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,263	19,263
資本剰余金	32,595	32,595
利益剰余金	34,099	35,126
自己株式	△4,772	△4,775
株主資本合計	81,185	82,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,299	3,284
繰延ヘッジ損益	△58	△6
為替換算調整勘定	△6,318	△8,946
その他の包括利益累計額合計	△2,077	△5,669
少数株主持分	597	617
純資産合計	79,704	77,156
負債純資産合計	168,280	159,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	37,569	52,161
売上原価	28,483	37,821
売上総利益	9,085	14,339
販売費及び一般管理費	10,020	11,583
営業利益又は営業損失(△)	△934	2,756
営業外収益		
受取利息及び配当金	132	152
その他	274	132
営業外収益合計	407	285
営業外費用		
支払利息	510	411
為替差損	599	404
その他	128	197
営業外費用合計	1,238	1,014
経常利益又は経常損失(△)	△1,766	2,027
特別利益		
固定資産売却益	34	29
貸倒引当金戻入額	38	—
特別利益合計	72	29
特別損失		
固定資産除却損	13	—
特別損失合計	13	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,707	2,056
法人税等合計	△50	564
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,656	1,492
少数株主利益	4	23
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,661	1,468

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,656	1,492
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△240	△1,016
繰延ヘッジ損益	—	51
為替換算調整勘定	△1,454	△2,629
その他の包括利益合計	△1,695	△3,594
四半期包括利益	△3,351	△2,101
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,353	△2,122
少数株主に係る四半期包括利益	1	20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,707	2,056
減価償却費	1,537	1,626
のれん償却額(△は負ののれん償却額)	7	△11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△167
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7	△279
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△52	29
受取利息及び受取配当金	△132	△152
支払利息	510	411
為替差損益(△は益)	324	87
有形固定資産除却損	13	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△34	△29
売上債権の増減額(△は増加)	1,258	△1,003
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,398	△7,791
仕入債務の増減額(△は減少)	4,114	△979
その他	2,282	672
小計	2,730	△5,530
利息及び配当金の受取額	135	153
利息の支払額	△502	△413
法人税等の支払額	△183	△692
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,179	△6,482
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	8,400	0
有形固定資産の取得による支出	△629	△1,831
有形固定資産の売却による収入	128	143
その他	△191	△172
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,707	△1,861
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△628	1,232
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△54	△464
長期借入れによる収入	4,750	—
長期借入金の返済による支出	△4,391	△1,472
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	△2,000	△2
子会社の自己株式の取得による支出	△14	—
配当金の支払額	—	△440
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,340	△1,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	△704	△1,158
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,157	△10,651
現金及び現金同等物の期首残高	42,790	36,604
現金及び現金同等物の四半期末残高	39,632	25,952

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行なっており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行なっております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所および国内連結子会社が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC.(アメリカ合衆国オハイオ州メイスン)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH (ドイツ連邦共和国ハンブルグ市)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	Ⅰ (百万円)	Ⅱ (百万円)	Ⅲ (百万円)	Ⅳ (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	17,175	11,898	5,760	2,734	37,569
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	12,738	1,400	85	—	14,224
計	29,914	13,298	5,845	2,734	51,793
セグメント利益又は損失(△)	△292	664	△548	△552	△728

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	△728
未実現利益の消去他	△206
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△934

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				
	I (百万円)	II (百万円)	III (百万円)	IV (百万円)	計 (百万円)
売上高					
1. 外部顧客に対する 売上高	25,039	13,272	9,546	4,302	52,161
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,871	3,292	81	86	20,333
計	41,911	16,565	9,627	4,388	72,494
セグメント利益	1,164	988	316	98	2,568

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額 (百万円)
報告セグメント計	2,568
未実現利益の消去他	187
四半期連結損益計算書の営業利益	2,756

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当社は、平成23年10月7日開催の取締役会決議に基づき、次のとおり無担保社債の発行を行いました。

1. 株式会社牧野フライス製作所第6回無担保社債(社債間限定同順位特約付)

(1) 社債総額：100億円

(2) 利率：年1.00%

(3) 払込金額：各社債の金額100円につき金100円

(4) 償還金額：各社債の金額100円につき金100円

(5) 払込期日：平成23年10月17日(月)

(6) 期限及び償還方法：5年

①最終償還：本社債の元金は、平成28年10月17日にその総額を償還する。

②買入消却：本社債の買入消却は、払込期日の翌日以降いつでもこれを行うことができる。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

1. 受注の状況

受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	28,924	44.9	+79.1
II	16,699	25.9	+15.3
III	13,863	21.5	+29.0
IV	4,927	7.7	+74.1
合計	64,414	100.0	+45.7

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 平成23年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	12,973	32.0	+14.7
II	11,861	29.2	+13.0
III	12,349	30.4	+83.8
IV	3,396	8.4	+120.1
合計	40,581	100.0	+35.0

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。

2. 販売の状況

販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月 30日		前年同四半期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	25,039	48.0	+45.8
II	13,272	25.4	+11.6
III	9,546	18.3	+65.7
IV	4,302	8.3	+57.4
合計	52,161	100.0	+38.8

(注) 上記の金額には消費税は含まれておりません。